

国連人口基金 アジア太平洋地域事務所

旅する写真展 東京・日本

#ForEveryAge of HER LIFE

すべての世代の彼女のために

Safe birth



Circle of life



Skills development

アジア太平洋地域は、世界で最も急速に高齢化が進んでいる地域です。2050年には、4人に1人が60歳以上となり、そのほとんどが女性です。

各国は、少子高齢化に対応するために、女性や少女たちの権利や選択を中心に据えつつ、人生のすべてのステージに必要な支援をするライフサイクルアプローチが求められています。誕生から幼年期、青年期、成人期までの女性の人生のすべてのステージに必要な支援をすることで、その女性だけではなく、地域社会、そして国全体が健康で活動的な

高齢化を享受することができる、という考え方です。

この写真展では、女性の人生の節目となる各々のステージを巡り、その時々での選択と決断がその後の人生を決定づけることを描いています。

写真展「#ForEveryAge of HER LIFE (すべての世代の彼女のために)」は、国連人口基金 (UNFPA) アジア太平洋地域事務所による地域キャンペーンの一環として、外務省より後援を受けて実施されています。

主催



国連人口基金
アジア太平洋地域事務所

後援



外務省
Ministry of Foreign Affairs of Japan



UNFPA へのご支援はこちらから

みなさまからのご支援は、出産により命を落とす女性を救い、ジェンダーに基づく暴力、女性器切除や児童婚などの有害な慣習から女性を守るUNFPAの活動に活用させていただきます。
ご寄付は、こちらから受け付けています。



#ForEveryAge of HER LIFE

すべての世代の彼女のために

1: 安全な出産

2: 思春期

3: スキルの習得

4: ジェンダー平等

5: 健全な人間関係

6: 計画的な妊娠

7: ワークライフバランス

8: 振り返って

9: 尊厳ある老後を

10: 命はめぐる

Planned pregnancy

6. 計画的な妊娠 写真: UNFPAタイ

すべての女性は、子どもを産むかどうか、産むとしたらいつ、何人産むかを決める権利があります。交際しているカップルが計画的に妊娠できるようになれば、女性は学校を卒業することができ、生計を立てられるようになります。

また、思春期の少女たちが近代的な避妊法に関する知識を得ることは、彼女たちの長期にわたる健康を改善し、思春期の妊娠を避けるための重要な出発点となります。



国連人口基金
アジア太平洋地域事務所

UNFPAは未来に「命」をつなぐ国連機関です

国連人口基金は、すべての妊娠が望まれ、すべての出産が安全に行われ、そして、すべての若者の可能性が満たされるために活動しています。国連人口基金の活動内容は、ホームページまたはSNSからフォローできます。

